

しまね教育の日フォーラム2016

テーマ～地域がはぐくむ魅力ある島根の教育とは～

魅力ある教育を進めるには、これまでの県立高校の取り組みだけではなく、市町村と連携を図り、幼保・小・中・特別支援学校を貫く取り組み（縦のつながり）が求められます。

また、学校内での学習の充実はもちろん、学校が地域の核となって、子どもたちがその地域で暮らす一員として地域社会とつながりを持つことで、魅力ある学びの場とすることができます（横のつながり）。

この縦と横の協同を進め、「子どもと地域と未来にとって魅力的な教育とは」を考えていく「教育の魅力化キックオフフォーラム」です。

☆☆☆ 〈小学生の発表〉 13:35～13:45 ☆☆☆

益田市立道川小学校児童による太鼓の演奏

☆☆☆ 〈中学生の発表〉 13:45～14:00 ☆☆☆

林英里さん（松江市立第一中学校2年生） 『つなぐ傘』

（少年の主張島根県大会県知事賞）

☆☆☆ 〈高校生による取組事例の発表〉 14:00～14:20 ☆☆☆

吉賀高等学校 『高津川をフィールドとし、「森里海」のつながりについて考える』

（第17回全国高校生自然環境サミット開催校）

☆☆☆ 〈パネルディスカッション〉 14:20～15:55 ☆☆☆

○コーディネーター（趣旨説明 14:20～14:50）

岩本 悠 氏（島根県教育魅力化特命官）

○パネリスト

青戸 哲哉 氏（株式会社山陰合同銀行地域振興部グループ長）

古川 香里 氏（海士町在住（東京都出身）・元島根留学保護者）

中村美楠子 氏（大東高等学校教諭・キャリア教育担当）

谷上 元織 氏（益田市教育委員会派遣社会教育主事）

大脇 政人 氏（早稲田大学在学（海士町出身））

石井佑布子 氏（東洋大学在学（埼玉県出身）・元島根留学生）

取組事例を発表した高校生（吉賀高校生徒）

日時：平成28年11月1日（火）13:30～16:00

会場：サンラポーむらくも（松江市殿町） ※事前申込・参加料は不要です。

主催：島根県教育委員会、島根県、青少年育成島根県民会議

問合せ先：島根県教育庁総務課（TEL：0852-22-5406）